

平成 29 年 11 月 8 日

各位

会 社 名 株式会社ヤマダ電機
代表者名 代表取締役社長 桑野 光正
(コード番号 9831 東証第一部)
問合せ先 取締役兼執行役員専務 岡本 潤
(TEL. 0570-078-181)

アサヒ衛陶株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、本日（平成29年11月8日）付の取締役会決議により、アサヒ衛陶株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：町元 孝二 東証第二部：5341、以下「アサヒ衛陶」）と、業務提携することについて決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 業務提携の理由

当社グループは、日本最大級のネットワーク・サービスの I o T 企業として、家電販売を中心とした新たな事業領域の開拓と構造改革の推進により、「ゆりかごから墓場まで」のサービス展開による「モノ（商品）からコト（サービス）、モノ+コト」の提案を強化し、将来における持続的成長・発展のため、様々な挑戦を続けており、その取り組みのひとつとして「スマートハウス・リフォーム事業」があります。平成29年6月より『「家電から快適な住空間」をトータルコーディネート提案する店』として新業態店舗（平成29年11月8日現在：6店舗）のオープン、当社子会社の株式会社ヤマダ・エスバイエルホーム（東証第一部：コード番号 1919）や株式会社ヤマダ・ウッドハウスを通じたスマートハウス提案、住設機器メーカーである株式会社ハウステックの当社店舗内ショールームの展開を通じたB to B 及びB to C の新たな需要の拡大等、当社グループの経営資源を最大限に活かした取り組みを積極的に行っております。

アサヒ衛陶は、古い歴史を持つ衛生陶器を中心とした住宅設備製造企業として、お客様の快適な暮らしを創造すべく、独自の製造技術により設計・開発・製造・販売・施工に至るまで一貫したサービスを提供するとともに、業界屈指の海外調達力を生かしてオリジナル性の溢れる高品質・低価格の「トイレ」「洗面化粧台」などの住宅設備機器商品を、全国3支店・2営業所を通じて、各地のハウスメーカー・ホームビルダー・ホームセンター・工務店・リフォーム会社などに対して提供してまいりました。

本業務提携により、両社の持つ強みやノウハウを活かしたスマートハウス・リフォーム事業の取り組み「2. 取り組みの概要」を推進することで、少子高齢化、人口減、ネット社会等、めまぐるしく変化する社会背景と消費者ニーズに対応してまいります。

2. 取り組みの概要

- ①オリジナル商品 Herb Relax ブランド向けの「トイレ」「洗面化粧台」の共同開発
- ②ヤマダ電機グループの住宅設備会社との商品・部品などの共通化、製造・物流拠点の相互利用による事業の効率化
- ③ヤマダ電機グループが有する住宅設備商品の販売チャンネルへの当社商品の拡販
- ④アサヒ衛陶が有する独自の海外調達ネットワークを利用したヤマダ電機グループ企業への住宅設備機器向けのローコスト部品の共同調達
- ⑤「スマートハウス・リフォーム事業」に関する新規ビジネスの共同開発

など

3. アサヒ衛陶の概要

(1) 名称	アサヒ衛陶株式会社
(2) 所在地	大阪府中央区常盤町1丁目3-8 中央大通FNビル10階
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 町元 孝二
(4) 事業内容	衛生機器（衛生陶器、附属器具、水洗便器、その他関連機器） 洗面機器（洗面化粧台、化粧鏡、天板、その他関連機器）
(5) 資本金	14億3百万円（平成29年10月16日現在）
(6) 当事会社間の関係	
資本関係	当社と当該会社との間には、記載すべき資本関係はありません。 また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき資本関係はありません。
人的関係	当社と当該会社との間には、記載すべき人的関係はありません。 また、当社の関係者及び関係会社と当該会社の関係者及び関係会社との間には、特筆すべき人的関係はありません。
取引関係	当社及び当社100%子会社の株式会社ヤマダトレーディング（住宅用建材、エクステリア建材、その他商材の取り扱い及び販売）にて、衛生機器及び洗面機器の仕入れを行っております。
関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。また、当該会社の関係者及び関係会社は、当社の関連当事者には該当しません。

4. 今後の見通し

本件が平成30年3月期の当社連結業績へ与える影響は、軽微と見込んでおりますが、両社の持つ強みを活かした提携により、中長期的な業績向上に資するものと考えております。

以上